外来化学療法 投与計画書

G-FOLFOX+ゾルヘ`ツキシマブ療法(初回・維持) トレフューザーポンプ

腫瘍内科

29-616B,616D

ID	:	身長	:	cm	ピロイ(初回)	800mg/m ²	
フリガナ	:	体重	:	kg	ピロイ(維持)	400mg/m ²	
患者氏名	:	体表面積	:	m ²	レボホリナート	200mg/m ²	
		クレアチニン	:	mg/dL	オキサリプラチン	85mg/m ²	
生年月日	: S・H・R	年	月	日生まれ	フルオロウラシル(bolus)	400mg/m ²	
					フルオロウラシル(持続)	2400mg/m ²	
治療計画	外来初回治療日	年	月	日より	コース目	day	
					開始	評価コース数	
外来担当医:	PHS	記載医師	:	PHS	薬剤師1次監査	年月日	
Rp	投与スケジュール: 1コース14日間					Ⓢ	薬剤師 2次監査
	1本目と同時にカロナール500mgを内服する インラインフィルターのついたルートを使用					day1	day8
1本目	CVポート主管点滴注射	デカドロン(6.6)	6.6mg			●	×
		パロノセトロン(0.75)	0.75mg				
		ファモチジン(20)	20mg				
		ポララミン(5)	5mg				
		アロカリス(235)	235mg				
		生食	100mL				
投与時間				30分			
2本目	CVポート主管点滴注射	生食	100mL			●	×
投与時間				全開			
3本目	CVポート主管点滴注射	初回800mg/m ²				●	×
		ピロイ [] mg			初回と維持(2回目以降)で用量や投与時間が異なるため注意してください。		
		生食	1000mL				
		希釈濃度が2mg/mlになるように調整					
投与時間	開始~30分	0 mL/hr	(75mg/m ² /h)				
	30分~60分	0 mL/hr	(100mg/m ² /h)				
	60分~90分	0 mL/hr	(150mg/m ² /h)				
	90分以降	0 mL/hr	(200mg/m ² /h)				
	(年 月 日 %doseへ減量)						
3本目	CVポート主管点滴注射	維持400mg/m ²				●	×
		ピロイ [] mg					
		生食	250mL				
		希釈濃度が2mg/mlになるように調整					
投与時間	開始~30分	0 mL/hr	(100mg/m ² /h)				
	30分~60分	0 mL/hr	(150mg/m ² /h)				
	60分以降	0 mL/hr	(200mg/m ² /h)				
	(年 月 日 %doseへ減量)						
4本目	CVポート主管点滴注射	生食	100mL			●	×
投与時間				30分			
5本目	CVポート主管点滴注射	オキサリプラチン [] mg			レボホリナート [] mg	●	×
		5%ブドウ糖液	250mL		5%ブドウ糖液	250mL	
投与時間				2時間			
	(年 月 日 %doseへ減量)				(年 月 日 %doseへ減量)		
6本目	CVポート主管点滴注射	フルオロウラシル [] mg				●	×
		5%ブドウ糖液	100mL				
投与時間				全開			
	(年 月 日 %doseへ減量)						

外来化学療法 投与計画書

G-FOLFOX+ゾルヘ`ツキシマブ`療法(初回・維持)

腫瘍内科
トレフューザーポンプ

7本目	CVポート主管点滴注射		●	×
投与時間	フルオロウラシル _____ mg 生食全量 140mL (_____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ %doseへ減量)	46時間	<患者退室時の確認事項> ☐ 固定、クランプ開放の確認 ☐ 抜針セットを渡す ☐ 5Fuの終了時間を記入	

1. その他連絡事項

薬剤師への指導依頼(治療内容と注意点の説明、有害事象評価等およびそれらの情報提供)

依頼する 依頼しない

*** 薬剤師が監査後【初回、維持】のピロイRpは必要な方を残し、残りは非表示にしてください。**